

『村山・中央地区共催学術講習会』

本年は、9月30日(日)に(株)GCより油谷純一郎氏をお招きし、「ラボサイドに於ける高強度硬質レジンブリッジの製作について」という演題で、歯科用高強度硬質レジンと歯冠用グラスファイバーを使用してメタルフリーの保険適用高強度硬質レジンブリッジを可能とした「GC エクスペリア」について講演して頂いた。



前半は GC エクスペリアの説明があり、元々高強度であるエクスペリアと、ファイバーネット・ファイバーC&Bを組み合わせる事で曲げ強度が4倍にもなり、メタルを使用しないブリッジが可能となった。保険適用の条件としては、上下顎両側の第二大臼歯が全て残存して咬合支持が

ある場合に、第一小臼歯と第一大臼歯を支台とする第二小臼歯欠損の場合に使用できるという事と、支台形成時に咬合面で2mm以上、マージン部も1mm以上のスペースが必要という事であった。

後半は、エクスペリアを使ってデモをして頂いた。実際にファイバーネットとファイバーC&Bの使い方を見せて頂き、手に取って触らせて頂いた。硬化前は意外と柔らかく、扱いやすそうであったが、硬化時の収縮による変形などにも注意が必要との事であった。ボディもペーストとフロータイプがあり、ペーストでは築盛し難い所もフロータイプを使用する事で細部までの確に仕上げられるという事であった。

保険適用と支台歯形成の条件はあるものの、金属アレルギーの患者さんや、白い歯を望んでいた患者さんには、待ち望んでいた材料になると感じた。



高校生職業体験

「WAKU WAKU WORK in 米沢中央高校」に参加して

尾形清敏(中央)

平成30年7月19日(木)13:00より、米沢中央高等学校体育館にて「WAKU WAKU WORK in 米沢中央高校」が行われた。

これは人材確保・定着促進事業の若者の地元就職促進として、就職をまだそれほど意識していない高校一年生を対象とし、これまで知らなかった職業に関する情報を得て思わぬ職業の魅力に気づかせ、高校卒業後の就職や進学後の就職先として「地元」を意識してもらい、将来的に若者が活躍できる地域作りを目的として学校・企業が一緒になって行われた。

参加生徒は181名から7~10名の生徒が50分の職業体験を2回行う工程となっており、20社ほどの参加企業があった。

生徒が希望する職業を体験するのではなく、無作為に選定されたということで生徒達は歯科技工士という職業を当然知らずにきており、はじめは歯科技工に興味をもってもらうのは難しく感じられた。しかし展示していた様々な補綴物やスポーツマウスガードを見て、石膏流し体験、スポーツマウスガード製作を実際に見て、手に触れることで初めは緊張し硬くなっていた生徒達も徐々に緊張もほぐれ興味を持って話を聞くようになっていった。

生徒達の無邪気な笑顔をもらい素直な感想などを聞いて和やかなムードで50分の職業体験を2回終えることができた。

印象的だったのは歯科技工士会のブースに来ていた20名ほどの生徒は皆、補綴物を入れておらず、予防歯科が進んでいることを実感した。

歯科技工士という職業を知ってもらうことで将来就きたい仕事の一つとして歯科技工士を選択してもらいたいと願う。





山形健康フェアに参加して

小林貞則(庄内)

去る9月22日・23日、山形国際交流プラザ（山形ビッグウイング）にてやまがた健康フェア2018が行われ、山形県歯科技工士会も参加させていただきました。

- 『健康長寿日本一を目指して』をメインテーマに、
- 陸上競技女子ハンマー投アテネオリンピック代表・室伏由佳さんの講演と腰痛予防体操
 - やまがた健康川柳2018大賞発表式
 - 健康体操発表会
- などのイベントが行われました。



会場では、参加市町村による健康づくり事業に関する資料の展示をはじめ、県内にある医療系大学や多職種のコ・メディカル団体が展示ブースを出展し、イベントを行いました。

我々歯科技工士会は、県歯科医師会・県歯科衛生士会とともにブースを組ませていただき、毎年好評をいただいている石膏によるキャラクター制作を中心に、歯科技工専門学校のリーフレットの配布や、新しいマテリアルを使った歯科技工物のサンプル展示などを行い、老若男女を問わずたくさんの皆様に立ち寄っていただき、歯科技工士の認知度を高める一助になったのではないかと思います。

☆日本歯科技工士会終身会員

小野光彦氏(村山)

長年の会への功績により終身会員に認定されました。

＼(^o^)/ 新入会員のご紹介

押切美代子さん(村山)

皆さん、宜しくお願いします。



誕生おめでとうございます



渡邊秀治君に第一子が誕生しました。

葵斗(あおと)君 10月19日生



献血のお願い

日技で2006年から続けている献血ボランティアに関して、山形県歯科技工士会として、会報を通じて会員の皆様に献血のお願いをする事で協力させて頂きたいと思っております。特に今からの1月～3月に血液が不足しています。人の役に立つ社会貢献になる事ですので、最寄りの献血所にて皆様のご協力をお願い致します。

『笑顔の向こうに』

日本歯科医師会が全面協力の下制作された、歯科医療の現場を舞台に歯科技工士である主役の青年の成長を描いた映画が2019年2月に公開されます。キャストは主役の歯科技工士役に若手伸び盛りの高杉真宙、その他、中山秀征・秋吉久美子・藤田朋子・佐藤藍子・木村祐一・池田鉄洋など有名な俳優陣が多数出演しています。技工士が主役の映画はなかなかないと思いますので、ぜひ映画館でご覧頂ければと思います。



「日技厚生会 共済制度」 会員用慰・見舞金制度

募集のお知らせ

「日技厚生会 共済制度」は2012年4月に発足して今年で7年目を迎えます。
 会員の相互扶助と制度内容充実の観点からも、未加入の方は以下参照いただき、是非お申し込みくださいますようお願いいたします。

掛金&加入対象年齢

◆ 掛金(月額) **400円**

◆ 対象年齢

※ 満 **60歳6ヶ月迄**

※ 加入資格は、当年4月1日現在満60歳6ヶ月未満の会員
 ※ 加入更新は、当年4月1日現在満80歳未満の会員

共済制度保障内容

◆ 死亡用慰金
 ◆ 高度障害見舞金

60万円

◆ 入院見舞金

1万円

3週間以上の入院で(年1回限度)

◆ 加入者向け付帯サービス

- ① メンタルヘルスサポートサービス ▶ メンタルヘルス(心の病気)に関する電話や面談によるカウンセリングが受けられます。
- ② 健康コール24 ▶ いつでも看護師や医師等に電話で健康に関して相談できます。なお、女性専用の相談ダイヤルもあります。
- ③ セカンドオピニオンサービス ▶ よりよい医療を選択するために、総合相談医によるセカンドオピニオンを受けられます。
- ④ ガン総合サポートサービス ▶ ガンに関する様々な質問や相談に応じる総合的なサービスです。
- ⑤ 糖尿病総合サポートサービス ▶ 糖尿病で治療中の方、未受診の方、治療を中断されている方などが適切な治療を受けられるようにサポートするサービスです。

ご加入後「ご利用案内」をお渡しします。

用慰金等お支払い実績

平成27年度 **17件 1,020万円** / 平成28年度 **18件 1,080万円**

下記の通り、ご加入者の皆様にお支払いをいたしました。
 今後も会員皆様の相互共助のお役に立てる制度として、共済制度を推進してまいります。また、加入者向け付帯サービスにつきましても昨年度同様に引き続き、充実したサービス内容になっております。

◆ 申込方法

「個別告知書」に記入・捺印のうえ、所属する地域組織(都道府県技)事務所に申込みください。

◆ 加入日:毎年4月・7月・10月及び1月の1日の年4回となります。

※「個別告知書」を加入日の前月20日までに地域組織経由で日技厚生会に提出してしておりますので、所属地域組織へ締切日をご確認ください。

当制度は多くの会員の皆様にご加入いただくことにより、効率的かつ安定的な運営を目指します。皆様のお申込みをお待ちしております。

(注)所属地域組織によっては当制度非対応としている場合があります。あらかじめご了承ください。